

インバウンド旅行客受入拡大に向けた意識調査 第5回アンケート分析結果報告

別紙 | 業種別回答データ

主催:一般社団法人 日本旅行業協会

後援:日本政府観光局(JNTO)

協力:公益社団法人 日本観光振興協会

一般社団法人 全国旅行業協会

公益社団法人 日本バス協会

株式会社観光経済新聞社

株式会社航空新聞社

トラベルボイス株式会社

訪日ラボ(株式会社mov)

調査実施会社:株式会社JTB総合研究所

調査実施期間:2026年6月25日(木)~8月2日(日)

2026年9月

Q5:あなたが所属する組織・団体・地域における、2025年(1月～12月)におけるインバウンド観光客の受入のべ人数(地域への訪問人数)について教えてください。(単一回答)

(単位:実数)	N	1,000,000人以上	100,000人以上 ～1,000,000人未満	10,000人以上～ 100,000人未満	1,000人以上～ 10,000人未満	100人以上～ 1,000人未満	10人以上～100 人未満	1人以上～10人未 満	取扱なし(受入して いない)	不明(計測していな い)
全体	1096	62	74	157	161	201	145	36	121	139
宿泊事業者	190	18	22	55	47	20	17	3	0	8
飲食事業者	56	2	6	10	17	12	4	0	1	4
輸送事業者	201	6	2	17	15	42	44	8	39	28
観光施設	71	1	7	9	24	16	7	2	0	5
旅行会社	310	15	18	34	29	65	41	11	69	28
自治体	16	0	3	6	2	1	1	0	0	3
DMO	50	9	12	8	8	6	1	0	0	6
DMC	18	1	1	4	2	4	3	2	1	0
観光協会	17	0	2	4	3	3	1	0	0	4
外国語ガイド	111	5	0	5	7	24	14	6	5	45
その他非営利活動法人	15	2	0	0	3	1	4	1	2	2
その他営利活動法人	8	0	0	2	1	1	2	0	1	1

Q6:将来、インバウンド観光客を受け入れたいとお考えですか。(単一回答)

(単位:実数)	N	受け入れたいと思う	受け入れたいと思っているが、課題 があると感じている	分からない	今後も受入の予定はない
全体	121	18	26	19	58
宿泊事業者	0	0	0	0	0
飲食事業者	1	0	0	0	1
輸送事業者	39	3	5	9	22
観光施設	0	0	0	0	0
旅行会社	69	10	18	9	32
自治体	0	0	0	0	0
DMO	0	0	0	0	0
DMC	1	1	0	0	0
観光協会	0	0	0	0	0
外国語ガイド	5	3	2	0	0
その他非営利活動法人	2	0	1	0	1
その他営利活動法人	1	1	0	0	0

凡例: ■全体より+10pt ■全体より+5pt ■全体より-5pt ■全体より-10pt 灰色の網掛けはn=30未満のため参考値

Q7:(Q5で「取扱なし(受入していない)」を選択した方のみが回答対象) インバウンド受入の予定がない場合はその理由を、受け入れたいと思う場合は課題について教えてください(複数選択可能)

(単位:実数)	N	オーバーツーリズム(混雑感、ポイ捨て、渋滞、騒音、地域住民への配慮等)	地域住民の感情への配慮	インバウンド対応への投資資金が不足	インバウンドを受入れる余裕がない	人手不足や人材不足	多言語インフラ整備が不十分(パンフレット、WEB、契約書等の多言語化)	外国語対応スタッフの雇用	食事対応(ハラール・ビーガン・アレルギー対応等)	サステナビリティ・SDGsへの取組(LGBTQ・バリアフリー等の多様性への対応を含む)	電子決済対応(キャッシュレス化)の遅れ	その他
全体	121	13	7	22	44	74	41	38	12	6	17	24
宿泊事業者	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
飲食事業者	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0
輸送事業者	39	4	3	4	11	25	11	8	3	1	4	9
観光施設	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
旅行会社	69	5	3	16	33	46	30	30	8	4	12	8
自治体	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
DMO	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
DMC	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
観光協会	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
外国語ガイド	5	3	1	1	0	0	0	0	1	1	1	2
その他非営利活動法人	2	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	1
その他営利活動法人	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1

Q8-1:現在のインバウンド観光客数の受入状況について、前年比の人数ベース(もしくは稼働率)と売上(もしくは取扱額)で教えてください。(それぞれ単一回答)【人数ベースもしくは稼働率】

(単位:実数)	N	70%未満	70%~89%	90%~109%(2025年とほぼ同等)	110%~129%	130%~149%	150%以上	不明(計測していない)
全体	975	166	81	304	172	45	49	158
宿泊事業者	190	31	27	72	36	5	12	7
飲食事業者	55	7	9	14	9	2	1	13
輸送事業者	162	59	12	34	14	2	4	37
観光施設	71	6	4	23	15	8	6	9
旅行会社	241	41	17	82	45	9	10	37
自治体	16	2	0	1	6	1	0	6
DMO	50	2	1	15	12	1	4	15
DMC	17	1	1	8	1	1	5	0
観光協会	17	0	0	5	5	1	0	6
外国語ガイド	106	8	9	37	19	10	5	18
その他非営利活動法人	13	2	0	7	1	0	0	3
その他営利活動法人	7	2	0	2	1	1	0	1

凡例: ■全体より+10pt ■全体より+5pt ■全体より-5pt ■全体より-10pt 灰色の網掛けはn=30未満のため参考値

Q8-2:現在のインバウンド観光客数の受入状況について、前年比の人数ベース(もしくは稼働率)と売上(もしくは取扱額)で教えてください。(それぞれ単一回答)【売上もしくは取扱額】

(単位:実数)	N	70%未満	70%～89%	90%～109%(2025年とほぼ同等)	110%～129%	130%～149%	150%以上	不明(計測していない)
全体	975	166	81	278	163	52	49	186
宿泊事業者	190	31	25	67	38	9	11	9
飲食事業者	55	8	8	13	8	4	2	12
輸送事業者	162	58	12	33	15	5	2	37
観光施設	71	5	3	24	16	6	4	13
旅行会社	241	43	18	73	44	14	13	36
自治体	16	2	0	0	0	1	0	13
DMO	50	2	1	12	6	2	1	26
DMC	17	1	2	5	3	1	5	0
観光協会	17	0	0	5	4	0	0	8
外国語ガイド	106	8	10	33	19	8	7	21
その他非営利活動法人	13	2	0	7	1	0	1	2
その他営利活動法人	7	1	1	2	2	0	0	1

Q9:現在の国内旅行を含む観光客数の受入状況について、前年比の人数ベース(もしくは稼働率)で教えてください。(単一回答)

(単位:実数)	N	70%未満	70%～89%	90%～109%(2024年とほぼ同等)	110%～129%	130%～149%	150%以上	不明(計測していない)
全体	975	102	94	381	179	26	22	171
宿泊事業者	190	17	29	93	44	1	1	5
飲食事業者	55	4	9	19	10	1	0	12
輸送事業者	162	38	16	54	19	3	2	30
観光施設	71	4	9	27	12	3	4	12
旅行会社	241	22	20	94	52	7	3	43
自治体	16	0	0	7	2	0	1	6
DMO	50	1	0	31	7	2	0	9
DMC	17	0	0	7	3	2	4	1
観光協会	17	0	0	7	6	0	0	4
外国語ガイド	106	9	7	29	15	5	4	37
その他非営利活動法人	13	2	2	6	1	0	0	2
その他営利活動法人	7	0	0	2	1	1	1	2

凡例: 全体より+10pt 全体より+5pt 全体より-5pt 全体より-10pt 灰色の網掛けはn=30未満のため参考値

Q10:特にインバウンドの多い(多くなると想定される)時期はいつになりますか？(複数選択可能)

(単位:実数)	N	オールシーズン	春節期間(毎年概ね1月末～2月)	春季(桜のシーズン・イースター)	夏休み期間(7月後半～8月末)	秋季(紅葉のシーズン)	スキーシーズン	その他	特に目立って混んでいる時期はない
全体	975	139	181	529	90	516	145	56	81
宿泊事業者	190	29	58	90	13	97	31	14	16
飲食事業者	55	13	10	33	5	28	3	2	3
輸送事業者	162	24	24	62	7	63	17	6	34
観光施設	71	15	13	35	7	30	8	3	8
旅行会社	241	33	42	130	34	123	61	13	12
自治体	16	1	4	9	1	9	1	3	2
DMO	50	7	11	20	7	26	12	2	3
DMC	17	1	1	15	1	15	1	3	0
観光協会	17	0	3	10	5	9	3	1	1
外国語ガイド	106	8	12	95	7	90	4	2	0
その他非営利活動法人	13	1	1	8	0	6	3	2	1
その他営利活動法人	7	1	0	6	0	6	0	1	0

Q11:受け入れている(受け入れる予定の)インバウンドの旅行スタイルについてお選びください。(複数選択可能)

(単位:実数)	N	個人レジャー	団体レジャー	個人ビジネス	団体ビジネス(視察、交流団体等)	MICE(企業インセンティブ・国際会議・見本市等)	学生団体・教育旅行	スポーツ団体	農泊	その他	わからない
全体	975	683	668	159	323	269	252	120	38	30	33
宿泊事業者	190	169	136	53	65	62	39	30	1	1	1
飲食事業者	55	40	45	12	24	16	16	8	1	1	2
輸送事業者	162	30	113	7	47	23	26	15	2	7	16
観光施設	71	64	61	15	28	18	31	12	1	2	1
旅行会社	241	154	148	32	85	78	71	30	9	9	7
自治体	16	13	11	3	6	3	7	3	3	1	2
DMO	50	44	28	7	8	9	13	5	14	1	2
DMC	17	16	12	2	8	8	3	2	2	1	0
観光協会	17	17	14	3	3	1	2	1	0	1	0
外国語ガイド	106	97	69	16	30	32	27	10	4	3	1
その他非営利活動法人	13	10	11	2	4	4	3	0	0	0	0
その他営利活動法人	7	4	3	1	4	5	2	1	0	0	0

※農山漁村地域に宿泊し、滞在中に豊かな地域資源を活用した食事や体験等を楽しむ

凡例: ■全体より+10pt ■全体より+5pt ■全体より-5pt ■全体より-10pt 灰色の網掛けはn=30未満のため参考値

Q12:現在、インバウンドの受入が多いのはどの国・地域ですか？(複数選択可能)

(単位:実数)	N	中国	韓国	台湾	香港	東南アジア	インド	オセアニア (豪州・ニュー ジーランド)	北米	中南米	欧州(ロシア 語圏を除く)	中東	ロシア語圏	アフリカ	その他	特にない(国・ 地域を問わな い)
全体	975	168	273	497	221	230	55	236	406	78	402	42	14	12	21	74
宿泊事業者	190	46	106	147	81	52	9	30	72	9	64	6	2	0	5	4
飲食事業者	55	13	20	31	14	12	4	11	24	10	32	4	3	2	1	1
輸送事業者	162	18	40	67	11	25	8	13	31	5	45	2	0	1	3	38
観光施設	71	10	10	41	19	16	3	23	38	8	38	2	2	0	0	5
旅行会社	241	36	48	117	50	85	11	66	78	20	82	17	4	5	3	15
自治体	16	6	4	11	6	2	0	2	5	0	3	0	0	0	1	2
DMO	50	22	23	42	20	14	1	13	25	1	14	1	0	0	1	2
DMC	17	0	0	4	0	1	1	8	13	4	16	3	1	0	0	0
観光協会	17	7	6	10	4	3	1	4	6	0	5	0	0	0	0	4
外国語ガイド	106	1	3	7	5	8	12	50	84	12	80	3	1	3	3	1
その他非営利活動法人	13	4	4	5	3	4	3	3	8	3	3	1	0	0	0	0
その他営利活動法人	7	1	0	2	0	1	0	3	4	1	4	1	0	0	0	1

Q13:今後、新しくインバウンドの受入強化を予定している国・地域はありますか？(複数選択可能)

(単位:実数)	N	中国	韓国	台湾	香港	東南アジア	インド	オセアニア (豪州・ニュー ジーランド)	北米	中南米	欧州(ロシア 語圏を除く)	中東	ロシア語圏	アフリカ	その他	特にない(国・ 地域を問わな い)
全体	975	42	86	140	72	224	73	171	237	72	262	54	13	7	15	375
宿泊事業者	190	12	38	41	30	78	22	53	73	16	65	12	4	1	3	28
飲食事業者	55	3	3	11	6	10	3	8	10	6	8	2	1	0	0	27
輸送事業者	162	4	10	19	4	16	9	10	14	7	25	5	1	0	2	102
観光施設	71	4	7	9	6	12	3	8	13	7	13	4	2	1	1	37
旅行会社	241	11	17	28	15	70	22	34	52	22	68	18	3	3	2	74
自治体	16	0	0	3	1	3	0	5	3	0	4	0	0	0	1	9
DMO	50	2	5	14	5	16	0	22	29	0	34	0	0	0	1	5
DMC	17	1	0	2	1	2	1	7	6	1	5	3	1	0	0	5
観光協会	17	1	1	5	1	3	1	2	4	0	5	0	0	0	1	6
外国語ガイド	106	1	1	2	1	6	9	13	19	9	25	5	0	1	1	62
その他非営利活動法人	13	1	2	1	1	2	1	1	3	0	1	2	0	0	0	5
その他営利活動法人	7	0	0	1	0	1	0	1	1	0	0	0	0	0	0	4

凡例: ■全体より+10pt ■全体より+5pt ■全体より-5pt ■全体より-10pt 灰色の網掛けはn=30未満のため参考値

Q14:インバウンドをどこからの予約(予約チャネル)を通じて受入れていますか?以下よりあてはまるものを最大3つお選びください。(複数選択可能)

(単位:実数)	N	日本の旅行会社、 旅行サービス手 配業者	海外旅行会社	国内OTA(オンラ イン・トラベル・エ ージェント)	海外OTA(オンラ イン・トラベル・エ ージェント)	企業(国内外)	政府・自治体・外 郭団体・教育機関	旅行者本人	観光協会、観光案 内所	その他	分からない
全体	975	569	477	182	289	84	69	196	39	32	44
宿泊事業者	190	109	121	79	135	4	3	20	0	2	0
飲食事業者	55	46	21	7	4	6	2	20	3	2	1
輸送事業者	162	125	38	13	11	13	12	12	7	2	14
観光施設	71	48	42	8	15	2	1	36	2	2	3
旅行会社	241	68	155	25	73	40	36	45	8	12	8
自治体	16	8	6	1	3	0	1	3	3	0	6
DMO	50	22	25	12	19	1	2	18	3	1	6
DMC	17	9	17	0	1	4	1	4	0	0	0
観光協会	17	11	7	5	4	0	1	3	1	0	3
外国語ガイド	106	91	31	18	8	8	6	17	7	8	2
その他非営利活動法人	13	9	4	3	5	1	1	3	1	0	0
その他営利活動法人	7	5	1	3	0	2	0	3	0	0	0

Q15:現在、インバウンド受入に際して、「現在抱えている課題」はありますか。以下よりあてはまるものを最大5つお選びください。(複数選択可能)

(単位:実数)	N	国・政府の 支援、官民 連携	自治体の 広域連携 の拡大	オーパ ー ツーリズム	為替変動 による影 響	観光イン フラ整備	国際線地 方路線の 復便、新規 航空路線 の取り込 み	主要都市 から地方 へのアク セス	二次交通 の整備	安全・医 療・災害対 策	インバウ ンド対応へ の投資資 金不足	人手不足 や人材不 足	多言語イ ンフラ整 備	外国語対 応スタッフ の雇用	通訳案内 士不足、制 度の見直 し	食事対応	サステナ ビリティ・ SDGsへ の取組	観光DX推 進	効果的な プロモ ーション活動	電子決済 対応	新規コン テンツの 発掘	各市場に 沿った訪 日外国人 の受入戦 略の構築	旅行商品 流通体制・ 販売ネット ワークの 構築・拡充	リピーター の獲得	その他	特に課題 はない
全体	975	107	118	215	99	143	121	157	214	58	101	365	168	199	112	215	34	82	124	53	79	92	101	99	67	70
宿泊事業者	190	16	34	19	17	24	60	50	74	13	15	68	36	37	6	55	7	20	38	3	19	26	18	17	9	7
飲食事業者	55	2	2	3	7	7	1	4	4	1	6	24	17	20	3	23	0	3	6	1	8	6	4	10	1	5
輸送事業者	162	18	18	36	11	17	8	12	9	3	15	75	19	27	10	3	0	8	10	10	1	9	9	10	13	35
観光施設	71	3	7	10	5	11	3	11	14	2	10	29	16	26	4	7	2	8	10	3	4	3	9	5	7	4
旅行会社	241	41	35	52	36	31	33	43	50	10	30	97	39	50	49	51	6	18	28	14	27	19	35	22	13	10
自治体	16	2	2	2	0	4	1	6	8	0	4	1	7	4	1	2	0	4	5	1	1	5	0	1	0	1
DMO	50	4	5	9	1	10	10	11	35	5	7	26	12	10	6	12	4	9	12	5	6	8	11	5	0	0
DMC	17	2	3	3	0	3	0	3	3	1	2	11	1	5	7	6	4	2	4	0	2	3	4	2	1	0
観光協会	17	1	2	2	1	5	1	1	5	2	2	4	6	4	2	3	0	3	4	3	2	1	4	1	0	2
外国語ガイド	106	11	6	68	9	23	2	11	5	20	6	15	6	5	19	42	7	2	2	11	5	9	2	17	19	2
その他非営利活動法人	13	4	2	7	5	1	1	2	3	0	0	5	1	2	3	3	2	1	1	1	1	0	0	2	0	0
その他営利活動法人	7	1	1	0	0	1	0	0	0	0	0	1	1	2	0	1	0	0	0	0	0	0	1	1	1	0

凡例: 全体より+10pt 全体より+5pt 全体より-5pt 全体より-10pt 灰色の網掛けはn=30未満のため参考値

Q16:前問でインバウンド受入に際して「課題がある」と答えられた皆様へお伺いします。選択した課題は前年と比較するとどのような状況かお聞かせください。(単一回答)

(単位:実数)	N	選択した全ての課題は解決に向かっている(全ての課題は解決に向かうものと想定している)	選択した課題の一部は解決に向かっている(一部の課題は解決に向かうものと想定している)	選択した課題は依然として未解決課題として残っている(6か月前とほぼ同じ状況である)	選択した課題はむしろ悪化している(悪化するのではないかと危惧している)	選択した課題の解決に取り組む予定はない
全体	1026	18	248	589	80	91
宿泊事業者	183	5	58	113	5	2
飲食事業者	51	1	14	34	1	1
輸送事業者	166	1	22	82	26	35
観光施設	67	3	26	35	3	0
旅行会社	300	3	62	170	19	46
自治体	15	0	7	7	1	0
DMO	50	0	19	30	1	0
DMC	18	0	7	10	1	0
観光協会	15	0	5	10	0	0
外国語ガイド	109	3	15	69	19	3
その他非営利活動法人	15	2	3	8	1	1
その他営利活動法人	8	0	3	5	0	0

Q17:Q15で「人手不足・人材不足」とお答えいただいた皆様へお伺いします。「人手不足・人材不足」について、と考えられる要因について、以下よりあてはまるものを最大3つお選びください。(複数選択可能)

(単位:実数)	N	観光業界の魅力が乏しい	知名度が低い	インバウンド受入の経験者不足	外国人社員やスタッフの雇用が不十分	待遇	就職希望者が少ない	資金不足	労働環境	離職率が高い	流出した人材が戻らない	インバウンド対応人材を育成する余裕がない	シニア世代の活用不足	人口一極集中、過疎化による労働人口不足	その他
全体	365	52	23	114	51	110	137	51	87	49	42	107	22	47	9
宿泊事業者	68	13	5	9	11	26	32	3	20	14	8	12	4	13	0
飲食事業者	24	2	0	5	4	9	12	2	7	4	1	6	0	2	1
輸送事業者	75	11	7	12	5	12	45	9	16	13	15	12	7	9	2
観光施設	29	5	0	8	5	10	12	3	12	3	1	8	0	2	1
旅行会社	97	14	7	44	13	28	20	20	19	8	11	41	10	12	1
自治体	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
DMO	26	3	2	14	5	9	7	9	1	0	1	14	0	3	1
DMC	11	1	1	5	3	5	2	1	2	2	3	2	0	3	0
観光協会	4	1	0	2	1	2	1	0	1	1	1	0	0	0	0
外国語ガイド	15	2	1	10	2	6	1	2	2	1	0	5	1	2	2
その他非営利活動法人	5	0	0	1	0	2	0	1	4	0	1	2	0	0	0
その他営利活動法人	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0

凡例: ■全体より+10pt ■全体より+5pt ■全体より-5pt ■全体より-10pt 灰色の網掛けはn=30未満のため参考値

Q18:Q15で「人手不足・人材不足」とお答えいただいた皆様へお伺いします。「人手不足・人材不足」の職種としてあてはまる選択肢をすべてお選びください。(複数選択可能)

(単位:実数)	N	営業・販売	調達・購買・仕 入れ・手配	マーケティング・商品企画・ 造成	IT技術者	事務(人事・総 務・広報等)	ドライバー・バ スガイド	サービスフロ ントスタッフ	メンテナンス スタッフ	調理スタッフ	添乗員	通訳案内士	多言語対応ス タッフ	コールスタッ フ・電話対応ス タッフ	その他
全体	365	168	62	84	24	40	114	122	37	76	31	57	104	26	14
宿泊事業者	68	31	5	11	4	4	3	54	17	40	0	2	14	7	0
飲食事業者	24	10	4	3	1	2	1	11	1	18	0	1	2	1	1
輸送事業者	75	24	2	4	2	10	69	5	1	1	6	2	5	3	0
観光施設	29	17	5	6	3	4	3	9	2	4	1	4	9	3	4
旅行会社	97	64	32	35	10	10	17	20	7	3	16	23	32	6	5
自治体	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
DMO	26	8	4	16	3	5	9	6	3	5	2	6	20	2	2
DMC	11	6	4	3	0	1	2	1	0	0	2	6	5	0	0
観光協会	4	1	0	1	0	1	0	2	0	0	0	1	4	0	0
外国語ガイド	15	3	3	2	0	3	7	7	3	2	3	8	4	1	0
その他非営利活動法人	5	1	2	0	0	0	0	2	1	0	0	1	3	1	1
その他営利活動法人	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0

Q19:今後、インバウンド観光客の受入をさらに伸長させていくにあたり、「将来、顕在化するとと思われる課題」について、以下よりあてはまるものを最大5つお選びください。(複数選択可能)

(単位:実数)	N	国・政府の 支援、官民 連携	自治体の 広域連携 の拡大	オーバー ツーリズム	為替変動 による影 響	観光イン フラ整備	国際線地 方路線の 復便、新規 航空路線 の取り込 み	主要都市 から地方 へのアクセ ス	二次交通 の整備	安全・医 療・災害対 策	インバウ ンド対応 への投資 資金不足	人手不足 や人材不 足	多言語イン フラ整備	外国語対 応スタッフ の雇用	通訳案内 士不足、制 度の見直 し	食事対応	サステナ ビリティ・ SDGsへの 取組	観光DX推 進	効果的な プロモーシ ョン活動	電子決済 対応	新規コン テンツの 発掘	各市場に 沿った訪 日外国人 の受入戦 略の構築	旅行商品 流通体制・ 販売ネット ワークの 構築・拡充	リピーター の獲得	その他	特に課題 はない
全体	975	146	155	348	163	195	130	184	223	127	98	368	125	168	108	163	38	79	76	52	78	114	76	88	30	49
宿泊事業者	190	31	44	43	32	41	55	59	76	28	14	66	27	26	5	45	13	10	25	2	18	32	18	15	4	3
飲食事業者	55	5	6	17	10	7	3	8	7	6	6	17	10	13	3	14	0	2	2	1	8	6	3	5	0	4
輸送事業者	162	28	26	64	18	33	12	21	6	9	14	78	18	28	9	6	1	11	8	8	5	10	11	7	7	25
観光施設	71	12	17	19	11	17	7	17	15	5	13	31	11	22	3	4	2	9	3	3	5	6	4	9	1	5
旅行会社	241	38	25	85	58	42	37	39	65	21	25	98	22	35	48	37	11	21	17	14	18	26	22	16	6	7
自治体	16	2	2	5	1	3	0	2	6	2	2	2	4	4	1	2	0	3	2	3	2	4	2	1	1	1
DMO	50	4	10	12	3	11	8	9	25	16	9	23	11	14	5	11	4	8	4	4	4	7	5	5	0	0
DMC	17	1	2	7	0	0	1	1	1	2	4	11	2	3	8	5	1	1	1	1	1	4	3	1	0	0
観光協会	17	2	2	6	1	6	0	5	8	3	1	3	5	3	1	3	1	5	2	0	0	2	2	5	1	1
外国語ガイド	106	15	14	72	16	28	4	17	7	30	6	19	9	5	21	29	3	5	4	14	10	12	3	14	8	1
その他非営利活動法人	13	4	3	8	4	3	2	0	1	2	0	6	2	0	1	2	1	1	1	0	2	1	1	1	1	0
その他営利活動法人	7	0	1	0	0	0	0	2	1	0	1	2	1	4	0	2	1	2	3	0	0	1	1	3	0	0

凡例: ■全体より+10pt ■全体より+5pt ■全体より-5pt ■全体より-10pt 灰色の網掛けはn=30未満のため参考値

Q22:現在、国内旅行、インバウンドを問わず、「新たに需要がうまれた、もしくは力を入れている」旅行・観光関連コンテンツ等ございますか。該当するものがあれば最大5つお選びください。(複数選択可能)

(単位:実数)	N	サステナブルツーリズム	高付加価値旅行	早朝観光、ナイトタイムエコノミー※	野外活動(グランピング等)	泊食分離	アンダーツーリズム	ホープ(ダーク)ツーリズム	ガストロノミーツーリズム	酒ツーリズム	デジタルノマド	ワーケーション	アドベンチャーツーリズム	スノーツーリズム	スポーツツーリズム	農泊	教育旅行	ひとり旅	ヘルス・メディカルツーリズム	オンラインコンテンツ	その他	特になし
全体	1096	246	421	101	33	63	112	22	213	149	9	25	135	80	83	59	181	91	50	6	43	299
宿泊事業者	190	43	79	17	5	39	13	1	47	23	2	9	31	16	22	3	29	35	12	0	8	40
飲食事業者	56	8	7	4	2	3	2	1	12	8	0	1	2	1	0	1	4	5	1	0	2	23
輸送事業者	201	23	30	4	1	2	20	0	10	15	0	0	6	12	13	4	26	5	1	0	6	113
観光施設	71	16	35	10	2	2	5	0	6	12	0	2	6	3	2	1	12	8	0	0	1	16
旅行会社	310	79	159	31	14	8	33	15	68	47	1	5	49	33	30	26	60	12	25	3	8	55
自治体	16	1	5	3	2	1	1	0	5	3	0	0	3	2	0	1	4	1	0	0	0	4
DMO	50	24	34	12	2	1	0	1	23	7	3	0	25	6	7	13	13	3	4	1	1	3
DMC	18	11	11	3	1	0	6	0	9	5	0	1	1	0	0	2	1	0	1	1	3	2
観光協会	17	3	5	0	1	2	2	0	4	3	0	1	3	1	0	0	1	3	1	0	3	2
外国語ガイド	111	22	43	9	2	2	25	4	20	21	1	3	6	2	4	6	16	15	4	0	7	25
その他非営利活動法人	15	6	4	1	0	1	1	0	3	1	1	2	1	1	1	1	4	1	1	0	0	3
その他営利活動法人	8	0	2	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	2	3

※夜間の様々な活動を通じて、地域の魅力や文化を発信し、消費拡大などつなげる考え方

Q23:2026年3月27日に閣議決定された第5次観光立国推進基本計画(※)についてご存じですか。(単一回答)

(単位:実数)	N	知っている	知らない
全体	1096	374	722
宿泊事業者	190	75	115
飲食事業者	56	7	49
輸送事業者	201	42	159
観光施設	71	12	59
旅行会社	310	124	186
自治体	16	11	5
DMO	50	41	9
DMC	18	12	6
観光協会	17	9	8
外国語ガイド	111	24	87
その他非営利活動法人	15	5	10
その他営利活動法人	8	1	7

凡例: ■全体より+10pt ■全体より+5pt ■全体より-5pt ■全体より-10pt 灰色の網掛けはn=30未満のため参考値

Q24:最新の第5次観光立国推進基本計画では様々な施策が検討されていますが、日本のインバウンド施策として重要だと思われる目標はどれだと思いますか。(単一回答)

(単位:実数)	N	観光客の戦略的な誘客 と住民生活の質の確保 との両立に取り組む地 域数	訪日外国人旅行者数	訪日外国人旅行者に占 めるリピーター数	訪日外国人旅行消費額	訪日外国人旅行消費単 価	訪日外国人旅行者の地 方部における延べ宿泊 者数	国際会議の開催件数
全体	1096	386	119	131	140	89	200	31
宿泊事業者	190	48	15	20	20	15	67	5
飲食事業者	56	15	11	5	12	6	4	3
輸送事業者	201	75	32	30	22	10	27	5
観光施設	71	24	12	8	9	10	8	0
旅行会社	310	115	31	40	41	21	52	10
自治体	16	4	1	1	2	3	5	0
DMO	50	16	2	2	11	5	14	0
DMC	18	4	0	3	2	6	2	1
観光協会	17	6	1	0	4	1	4	1
外国語ガイド	111	57	10	14	10	3	14	3
その他非営利活動法人	15	7	2	3	1	1	1	0
その他営利活動法人	8	2	1	3	0	2	0	0

Q26:現在、物価の上昇(高騰)等により、前年比で全般的に様々なコストが上昇していますが、貴社・貴組織・団体は、概ねどの程度コスト上昇に関して、価格への反映ができていますか?(単一回答)

(単位:実数)	N	現在、価格への反 映は実施していな いが、今後検討す る	当面価格への反映 を実施する予定は ない	価格への反映は難 しい	100%~119%	120%~139%	140%~159%	160%~179%	180%~199%	200%以上	その他
全体	719	186	35	142	281	50	5	0	0	1	19
宿泊事業者	190	37	3	35	102	8	2	0	0	1	2
飲食事業者	55	19	3	5	25	2	0	0	0	0	1
輸送事業者	162	45	12	50	46	8	0	0	0	0	1
観光施設	71	29	8	8	18	5	0	0	0	0	3
旅行会社	241	56	9	44	90	27	3	0	0	0	12
自治体	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
DMO	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
DMC	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
観光協会	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
外国語ガイド	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他非営利活動法人	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他営利活動法人	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

凡例: ■全体より+10pt ■全体より+5pt ■全体より-5pt ■全体より-10pt 灰色の網掛けはn=30未満のため参考値

Q27:価格への反映をするに至った理由についてお聞かせください。(複数選択可能)

(単位:実数)	N	人件費改定(賃上げ・要員増)	設備投資(IT・WEBシステムの拡充を含む)	仕入価格(物価)の上昇	水道光熱費の上昇	商品・サービス内容の改良	市場価格(需給バランス)に応じて	その他
全体	337	233	49	272	98	82	105	13
宿泊事業者	113	93	26	105	75	39	42	1
飲食事業者	27	16	1	25	9	3	5	0
輸送事業者	54	44	9	32	4	3	11	10
観光施設	23	17	5	16	6	9	4	2
旅行会社	120	63	8	94	4	28	43	0
自治体	0	0	0	0	0	0	0	0
DMO	0	0	0	0	0	0	0	0
DMC	0	0	0	0	0	0	0	0
観光協会	0	0	0	0	0	0	0	0
外国語ガイド	0	0	0	0	0	0	0	0
その他非営利活動法人	0	0	0	0	0	0	0	0
その他営利活動法人	0	0	0	0	0	0	0	0

Q28:2027年3月から開催予定の国際園芸博覧会に向け、貴組織・団体で検討している取組・施策はありますか。(単一回答)

(単位:実数)	N	検討している取組・施策がある	まだ検討していないものの、取組・施策は検討する予定である(検討したい)	取組・施策を検討しておらず、今後とも検討する予定はない	開催時期・規模・開催地などについて認知していなかった
全体	975	103	198	333	341
宿泊事業者	190	8	32	80	70
飲食事業者	55	3	6	20	26
輸送事業者	162	16	24	74	48
観光施設	71	2	6	21	42
旅行会社	241	62	77	60	42
自治体	16	1	2	9	4
DMO	50	3	8	21	18
DMC	17	3	5	5	4
観光協会	17	0	3	10	4
外国語ガイド	106	2	27	22	55
その他非営利活動法人	13	1	2	3	7
その他営利活動法人	7	1	1	1	4

凡例: ■全体より+10pt ■全体より+5pt ■全体より-5pt ■全体より-10pt 灰色の網掛けはn=30未満のため参考値

Q29:国際園芸博覧会は、インバウンド観光を取り巻く社会動向の変化と関連して、貴組織・団体の事業にどのようなポジティブな影響をもたらすと想定されますか。(複数選択可能)

(単位:実数)	N	インバウンド受入 人数の増加	交通インフラの拡 充と利便性向上	地域間の広域連携 および観光地の分 散化促進	デジタル化・DX推 進の加速	サステナブルツー リズム(持続可能 な観光)への意識 向上と対応促進	新たな観光コンテ ンツ・体験プログ ラムの開発と多様 化	観光関連産業にお ける人材の確保・ 育成および労働環 境改善の進展	国際的な注目度向 上による日本全体 の観光ブランド力 強化	事業に特段の効果 はない/効果は限 定的である
全体	1096	368	132	130	64	158	274	62	203	402
宿泊事業者	190	73	30	30	11	29	51	10	40	70
飲食事業者	56	29	5	3	6	6	8	4	13	16
輸送事業者	201	58	28	18	13	12	16	6	22	94
観光施設	71	29	9	6	3	6	18	2	7	29
旅行会社	310	92	40	34	21	50	104	23	51	109
自治体	16	6	0	1	0	2	3	0	1	7
DMO	50	12	1	7	1	7	8	1	15	20
DMC	18	3	0	2	0	3	6	1	5	7
観光協会	17	6	2	3	1	3	4	1	4	3
外国語ガイド	111	43	13	19	5	23	38	8	28	32
その他非営利活動法人	15	6	0	3	0	7	8	2	3	3
その他営利活動法人	8	4	1	1	0	2	2	0	3	0

Q30:貴組織・団体における訪日教育旅行(海外の学校・学生の受入)の実施状況について、最も近いものをお選びください。(単一回答) ※長期受入(1ヵ月以上の交換留学生の受入などは除く)

(単位:実数)	N	現在、積極的に受け入れて いる	限定的に受け入れている	過去に実績はあるが現在 は実施していない	検討したことはあるが実施 していない	実施したことはないが、受 入を検討したい	実施予定はなく、関心もな い
全体	1096	195	178	99	88	213	323
宿泊事業者	190	37	41	13	19	45	35
飲食事業者	56	14	8	4	3	7	20
輸送事業者	201	16	16	16	10	49	94
観光施設	71	29	11	3	6	13	9
旅行会社	310	48	57	24	30	48	103
自治体	16	3	3	1	2	4	3
DMO	50	11	7	8	5	9	10
DMC	18	4	3	4	1	2	4
観光協会	17	1	5	0	1	4	6
外国語ガイド	111	21	15	21	7	19	28
その他非営利活動法人	15	2	3	3	0	5	2
その他営利活動法人	8	1	3	0	1	2	1

凡例: ■全体より+10pt ■全体より+5pt ■全体より-5pt ■全体より-10pt 灰色の網掛けはn=30未満のため参考値

Q31:訪日教育旅行の受入拡大にあたり、課題は何と考えますか。最大3つまでお答えください。(複数選択可能)

(単位:実数)	N	受入費用に対する補助制度の充実	受入プログラムの標準化・パッケージ化	海外教育機関とのマッチング支援	通訳・ガイドの確保支援	受入マニュアル・ガイドライン整備	地域内の受入体制(学校・施設)の整備	安全管理・保険制度の整備	収益確保の仕組み(価格設計等)	他自治体との連携(広域周遊を促す)	相互交流の仕組み(受入だけでなく、日本からの派遣等)	その他
全体	1096	312	259	265	351	213	348	185	236	138	102	44
宿泊事業者	190	64	51	51	35	41	48	26	44	29	17	10
飲食事業者	56	25	10	14	19	9	6	7	9	13	5	0
輸送事業者	201	55	50	23	62	43	56	38	44	21	9	7
観光施設	71	22	16	18	29	7	19	9	15	10	2	3
旅行会社	310	91	66	89	104	62	115	47	72	33	30	14
自治体	16	5	7	4	9	2	9	1	1	1	3	0
DMO	50	8	15	13	19	11	30	8	15	4	7	2
DMC	18	5	5	5	6	2	7	2	6	4	4	1
観光協会	17	9	3	4	7	4	5	2	2	1	3	1
外国語ガイド	111	12	19	28	37	23	41	32	12	16	18	3
その他非営利活動法人	15	4	5	4	9	0	3	6	7	0	0	0
その他営利活動法人	8	4	3	2	2	3	1	1	1	0	1	0

凡例: ■全体より+10pt ■全体より+5pt ■全体より-5pt ■全体より-10pt 灰色の網掛けはn=30未満のため参考値